要予約
定員30名

令和8年度

支援者向け研修会

事例検討編

一人ひとりの
暮らしを支える
地域のネットワーク

つながる
支えあう
地域の未来へ



**困難ケースの事例検討から、
成年後見制度の理解を深める**

開催のご案内

事例検討から学ぶ成年後見制度。支援者が課題として抱える、滞納についての支払い、ゴミ屋敷等の空き家問題、世帯介入が必要となるケース等の事例検討についてグループワークを行い、課題整理を行います。あわせて、困難ケースについて成年後見人の視点から課題介入に関する講話を行います。
グループワークと講話を通して、成年後見制度活用となり得る困難なケースについての課題分析から、制度理解を深めていただくことを目的としています。

日時

令和8年12月11日(金)
13時30分から16時00分まで
13:00 受付開始

会場

宇都宮市河内総合福祉センター
大会議室

対象

- 地域包括支援センター
- 障がい者生活支援センター
- 地域保健福祉担当
- 行政・社協関係部署職員
- 福祉や医療の支援者　等

定員

30名　〇12月4日締め切り〇

定員に達した場合は、調整させていただくことがあります。

研修内容

1. 困難ケースの事例検討から
支援の方針を検討する
2. グループワークを通じての意見交換を
通して多様な視点や考え方を学ぶ
3. 成年後見制度の活用の実例から、
支援者の成年後見制度の理解を深める

講師

松本　裕行 様

一般社団法人 栃木県社会福祉士会
権利擁護センター・ぱあとなあとちぎ
OWL社会福祉士事務所・
OWL居宅介護支援事務所代表

申込方法

Googleフォームによる事前申込制

本研修では、成年後見制度の一般的な説明は行いません。

お申し込み・お問い合わせ

宇都宮市成年後見支援センター
（社会福祉法人宇都宮市社会福祉協議会）
TEL 028-636-1252

申込フォームは
二次元コードまたは
案内URLから

https://forms.gle/M3576teNYJYa4Qvo6

すべての人が　その人らしく　安心して暮らせる地域社会をめざして